



NEWS LETTER



連続自治体特別企画セミナー 年間計画

第5回 1月29日(木)

※第2回の順延日です

第6回 2月12日(木)

*時間は全て、15:00~17:15を予定してあります。

◆詳細が決まり次第、ニュースレターやHP、Facebookなどでご連絡いたします

後援等について

KPIでは、共催や後援、協賛、協力というかたちで、地方自治体や企業、NPOと連携しながらイベント等を開催しています。

ご希望の方はKPIホームページの「諸手続き」にある、「後援等申請書」にご記入の上、メール又はFAXにてご連絡ください。

京都府立大学
京都政策研究センター
〒606-8522

京都市左京区下鴨半木町1-5

Tel & Fax : 075-703-5319
mail : kpiinfo@kpu.ac.jp

セミナーのご案内やニュースレターなどをメールマガジンで配信しています。ご希望の方は、上記メールアドレスまでご連絡ください。

2015年1月1日発行

これからの地方自治・地方政策を考える 連続自治体特別企画セミナー



会場：京都府職員研修・研究支援センター2F 視聴覚室 (両セミナー共)

第5回セミナーのご案内 1月29日(木) 15:00~17:15

「縮小時代の自治体経営—自律自治体の形成を目指して—」

講師：西寺 雅也(にしでら まさや)氏(名古屋大学院大学教授/元岐阜県多治見市長)

対談者：川瀬 光義(かわせ みつよし)教授(京都府立大学公共政策学部)

多治見モデル

西寺先生から

人口減少、高齢化、財政縮小の時代の自治体経営は自律的に行わざるを得なくなっている。限られた政策資源をいかに有効に活用するかが問われている。そのために次のことが自治体に求められる。

- ①政策選択を巡る合意形成を図る。市民・議会・長—行政間の議論の場、「参加」のしくみを構築する。(総合計画の策定と運用)
- ②自治体政治の基本的原則を明示し、それに基づく政治が展開する。(自治基本条例制定)
- ③財政規律を確立し、市民との情報共有を図らなければならない。(財務条例制定)

場当たりの対応を排除し、「総合的かつ計画的な」自治体経営を目指すことが不可欠であり、地域社会の現実を直視し、未来を展望する中で困難な課題に立ち向かうことが求められ、この困難な時代、自治体改革が不可避のものとなっていることを確認する。

第6回セミナーのご案内 2月12日(木) 15:00~17:15



「「ニッポンの日本」をデザインする南信州・飯田の戦略的地域づくり」

講師：牧野 光朗(まきの みつお)市長(長野県飯田市)

対談者：川勝 健志(かわかつ たけし)准教授(京都府立大学公共政策学部)

飯田モデル

牧野市長から

地域は、「人口減少・少子化・高齢化」「公共施設の老朽化」「雇用機会の減少」などかつて経験したことのない課題に直面していますが、現在の右肩下がりの時代においては、従来の縦割り、公平性、予算の分配、対症療法的な行政では壁にぶち当たるだけです。

これからはデザイン思考を駆使した「事業構想力」が地域経営においても重要になります。人々が集まって議論を積み重ね、アイデアを出し合い、評価をし合いながら一つの方向性をつくっていく「共創の場」から、地域が自立する原動力=イノベーションが生まれます。

「既存概念を乗り越えて、自立した地域をつくる」- 環境モデル都市や定住自立圏の取組、地域産業クラスターの形成など、飯田市のチャレンジを通して真の地方創生に向けた議論ができれば幸いです。

*お申込はお申込フォーム、メール、FAXにて受け付けております。

連続自治体特別企画セミナー特別企画

「地域に飛び出す公務員in京都府立大学」を開催しました



11月19日、(一財)地域活性化センター(愛媛県庁から派遣)の前神有里総括参事、京都府庁の鈴木康久副課長、京都府南山城村役場の森本健次室長、塩尻商工会議所(塩尻市役所から出向)の山田崇主任を迎え、セミナーを開催しました。講師の方々にはそれぞれ、「公務員が変われば、地域は変わる」「人口3000人の村に何が起きてるのか」「NPOとして、公務員として」「公務員が元気なら、地域は絶対元気になる」と題してご講演頂きましたが、生き生きと話される活動内容は非常に刺激的であり、熱気に満ちた時間となりました。参加者からは、「地域に飛び出す公務員のお手本の素晴らしい講師の皆さんに、大いに刺激を受けた」、「それぞれの講師の熱意が伝わってきた」といった声が多く聞かれました。

*講演概要は後日ホームページに掲載予定です。



(左) 11/19開催「地域に飛び出す公務員in京都府立大学セミナー」の様子

(右) 12/6開催京都環境文化学術フォーラムスペシャルセッション「森里海から地球を考える」の様子(左から、古田准教授、白岩准教授、畠山副理事長、田中名誉教授)

これからの地方自治・地方政策を考える

第4回 連続自治体特別企画セミナー



11月29日(木)、滋賀県野洲市長の山仲善彰氏をお迎えし、「ガバメント再考! 「自治体セーフティネット」の新展開」をテーマに講演頂きました。山仲市長のご講演後には、本学副学長/公共政策学部の小沢修司教授と対談していただきました。

野洲市では「市民の主体的な参加と意思決定により市民の安全と幸福を実現する」という考え方のもと、公共サービスの拡充を進めています。山仲市長には、市長のまちづくりの考え方やその実践を中心にお話を頂きました。

山仲市長と小沢教授との対談では、山仲市長がなぜ「協働」という言葉をあえて使っていないのかということや、従来使われている「セーフティネット」という言葉と市長が考えるそれとの使い方についての議論などがなされました。



【参加者の声】

- ・野洲市の取組として行政情報の提供と公開を市民に積極的に行っていることに驚いた。まちづくりへの考え方を市のトップからお聞きでき、よかった。(他大学学生・院生)
- ・「すべてではなく、ひとりから始める。誰かを救えないものはだれも救えない。」という信念を持つ首長・職員・市民が1人でも増えればと生きやすい社会になると思った。(他県職員)
- ・これまで当たり前だと思っていた考えが、根本的にちがっていたのかもしれないと自分を疑う良い機会となった。(他大学学生・院生)
- ・根幹となる自治のポリシーを聞いて自分自身の仕事の姿勢の参考になりました。

(京都市内市町村職員)

*講演概要はホームページをご覧ください。

京都環境文化学術フォーラム

スペシャルセッション「森里海から地球を考える」を開催しました



12月6日(土)、京都大学の田中克名誉教授に「森里海の連環-人と自然を紡ぎ、持続可能社会を」と題して基調講演をしていただき、その後はパネルディスカッション「森里海から考える地球の未来」にて、田中名誉教授、畠山信副理事長(NPO法人森は海の恋人)、白岩孝行准教授(北海道大学低温科学研究所環オホーツク観測研究センター)、古田裕三准教授(京都府立大学大学院生命環境科学研究科)にパネリスト、川勝健志准教授(京都府立大学公共政策学部)にコーディネーターを務めていただきました。

このスペシャルセッションでは、目では見えない森と海の繋がりについて、それぞれの立場からお話いただきました。他方で、森と海それぞれの分野の研究者が繋がる必要性や、環境問題について関心が低い人にどう働きかけるかといった課題が提示されました。

*本イベントの内容については、twitterとYoutubeでもご覧頂けます。ホームページをご覧ください。

(「森里海から地球を考える」で検索)なお、本イベントの内容は冊子にまとめ、下記イベントにて、配布を予定しております。

<http://earth-kyoto.jimdo.com/>

「KYOTO地球環境の殿堂」表彰式

2月7日(土) 会場: 国立京都国際会館

京都環境文化学術フォーラム国際シンポジウムを開催します



KYOTO地球環境の殿堂表彰式 13:00~14:10

殿堂入り者 畠山重篤氏

(NPO法人森は海の恋人理事長/京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授)

京都環境文化学術フォーラム 国際シンポジウム 14:30~17:00

パネリスト 畠山重篤氏(前掲)、C.W.ニコル氏(作家・ナチュラリスト)、杉本節子氏(食文化研究家)、山極壽一氏(京都大学総長)

*詳しくは、「第6回京都環境文化学術フォーラム」で検索を。

KPIリレーコラム

今回は、京都府とKPIの窓口であり、KPIの運営委員会のメンバーとしてお世話になっている、大饗さんが登場です!



京都府政策企画部戦略企画課

大饗 秀和

大学コンソーシアム京都に1年間出向していた時の話です。ジョギングクラブ(CJC)が私の着任時に発足し、若手中心に配布していた募集チラシを半ば強引に奪い取り入会しました。CJC世話役(50キロ過ぎから本領を発揮する日本有数?の長距離ランナー)に教えてもらいながら毎週走っていると、少し長めに走れるようになり、コンソーシアムを離れ、CJCの練習会に参加できなくなった今でも、休日に走る習慣ができました。体型は太いまま変わりませんが、中身が変わったと自分に言い聞かせながら続けています。昨年2月にCJCの皆さんと一緒に神戸であった「ユニセフカップ神戸バレンタイン・ラブラン」という駅伝に参加しました。一人6キロ走るのですが、なめてかかると強風に悩まされ、さんざんな結果に...。今年も参加のお誘いがあり、昨年の雪辱を果たすべく...。ここまで書いて気づきましたが、私は大学コンソーシアムで何を学んできたのでしょうか???

KPIのfacebookにアクセスして情報をチェック!

